

# 総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

## 2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ⑤農林水産業分野(3/10)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
次世代型農業生産構造確立特区(山口県等)	正	4.0	4.7 進捗度 ・中心経営体への農地集積 131% ・再生可能エネルギーの利用推進 150% ・経営の多角化等による新たな雇用の確保 125%	3.3 規制の特例等 ・国庫補助事業で整備した施設の財産処分手続きの簡素化 財政支援等 ・土地利用の高度化による農業生産事業等 地域独自の取組 ・農業経営体育成加速化事業等	4.0	・六次産業化・経営多角化は着実な成果を挙げている。拠点施設での雇用創出が成功している。 ・再生エネルギーの評価は施設設置箇所数が評価指標ではあるが、その効果を示すものとして、たとえば、その施設での木質ペレットの使用量や発電量などの具体的な数値によって効果の大きさを併記するなど、評価が適切に判断できるような工夫がほしい。

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。